

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
EU41D303		特別支援学校実践実地研究 (Field Study in Special Support School Practice)					実習科目										
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
選択必修	5	2	教育学研究科	通年		氏名 佐藤晋治, 高橋徹弥, 友成洋 E-mail ssato@oita-u.ac.jp 内線 佐藤: 7531											
授業の概要	特別支援学校における教育体験を通して、自らの研究テーマとする教育課題に対する解決策や改善策を具体的に構想し、実践の成果を的確に評価する力を養う。計25日間(前期10日間、後期15日間)にわたって実習校(現職教員は現任校、ストレートマスターは附属特別支援学校または連携協力校)における実習担当教員の指導の下に、特別支援学校実践実地研究 で構想した課題解決策を提案し、実践する。教育実践研究 での省察を通して研究課題について探究し、その成果を教育実践研究報告書にまとめる。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 特別支援学校実践実地研究 で構想した課題解決策を提案し、実践することができる																	
目標2 教育実践課題研究 での省察を通して研究課題について探究し、その成果を教育実践研究報告書にまとめることができる																	
目標3																	
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1 【事前指導】																	
2 ・特別支援学校実践実地研究 の成果を踏まえて、院生と大学院の指導教員とが協同して「研究計画書」を作成する。																	
3 ・研究計画書に基づきながら特別支援学校実践実地研究 における課題意識の明確化を図る。																	
4 【前期(10日間)】																	
5 ・実習担当教員の指導の下に、院生の教育実践研究の課題(テーマ)に即した場面での参与観察を行う。																	
6 ・実習担当教員と大学院の教員を交え、10日間の実地研究の状況を確認し、院生が行う実践の指導計画の内容を検討する。																	
7 ・省察科目「教育実践課題研究 」において10日間の実地研究の成果及び課題点を明確化し、後期の研究計画を確認する。																	
8 【後期(15日間)】																	
9 ・明確化した前期の成果及び課題点を踏まえ、実習担当教員の指導の下に、院生の教育実践研究の課題(テーマ)に即した場面での参与観察を行う。																	
10 ・実習担当教員の指導の下に、作成した指導計画に基づいた指導や支援等を実際に行う。																	
11 ・実習担当教員と大学院の巡回教員を交え、院生の指導(授業や生徒指導等)の事後研等を通して、院生が実施した指導の教育的実効性を検証する。																	
12 ・省察科目「教育実践課題研究 」において実際に行った指導内容の成果及び課題点を明確化し、教育実践研究報告書の内容を検討する。																	
13 【事後指導】																	
14 ・実地研究 の振り返りならびに観察及び指導や支援等の実践の省察を行う。																	
15 ・実地研究 の成果報告を行う。																	
ラ ブ ニ テ ン イ グ	A:知識の定着・確認	実習				工 夫	そ の 他 の										
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	実習準備(10h)															
	事後学修	実習日誌・観察記録等のまとめ(20h)															
教科書	必要な資料等は大学より配付する。																
参考書	必要な資料等は大学より配付する。																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	実習校における教育実践への積極的参加度	70%															
	教育実践研究報告書の作成	30%															
注意事項																	
備考																	
リンク	URL																

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	佐藤晋治：臨床心理士，学校心理士，高橋徹弥：特別支援学校教員，指導主事，友成洋：特別支援学校校長・教員，教育委員会，教育センター指導主事
実務経験を いかした教 育内容	学校現場や教育行政現場，心理臨床の現場での実務経験をもとに，特別支援学校における障害のある人々への指導、支援全般に係る指導を行う